



全国福祉保育労働組合青年部
〒111-0051 東京都台東区蔵前 4-6-8
サニープレイスビル5階・A
TEL03-5687-2901 FAX03-5687-2903
E-mail mail@fukuho.org

※ 福祉保育労青年部 ブログ <http://fukuhowaka.seesaa.net/>

2013年度 第1回代表者会議開催！

10/14(月・祝)に東京で第1回青年部代表者会議が行われました。

今回は、岩手・栃木・山梨・群馬・東京・東海・滋賀・福岡と、事務局・担当中央執行委員も入れ、総勢16名(うち初参加者5人)の参加でした！この間、福祉保育労本体の全国大会で発言をしたり、夕食交流会で積極的に青年組合員に声をかけたり、夏に行われる青年学習交流集会などで、青年部の活動が大きく発信されたりすることで、会議の参加者が多くなってきているように感じます。

今回の会議は、全国青年部第7回定期大会が終わり、初めての会議でした。今までは、進行すべてを事務局員で行っていましたが、今回はじめて参加者に会議の進行をお願いしようということで、オブザーバーとして事務局に参加してくれることになった東京地本青年部の方に、会議を進めてもらいました。今後とも、参加者がより主体的に参加できるような代表者会議にできたらと思っています。

会議は自己紹介と地域での活動報告。サマーセミナーという県労連レベルでの青年の交流に福祉保育労も関わり参加し学習・交流をしてきた話(東海地本)や、博多駅での宣伝行動に若い人も参加し行った話(福岡地本)、12月にフットサルを行い好評だったため、4月にバレーボール、昨年期に引き続き開催地を変え、新年会行う予定(群馬支部)等、青年同士のつながりを増やしていきたいなど、地域での青年の活動を報告し合い、本題に入っていました。

今回の大きな議題は、今年度の“なつわか。”をどのようなものにしていきたいか？と10周年を迎える青年部Tシャツについてでした。

“なつわか。”については、まずは参加した事のある人に、“なつわか。”のイメージを聞き取り、次回開催のヒントを探ることにしました。参加者からは「地元の青年部で盛り上がり全国からの青年を呼び込んで楽しもう！と思ってやったなー」「人が多いなと思った！しかも話が共感できた！だから次回後輩たちに行ってきたよ！と言えた。」「わからないことだらけで参加したが、共感する話が多くて楽しめた。ミステリーツアーが思い出になっている。」(京くなつわか。参加者)「初めて参加して(行く前は)不安だったが、青年部ってどんなだろう？と不安だったけど、駅から会場までスタンプラリーをやってくれてホッポリできた。」「枠にとらわれなくていいんだよ！楽しくていいんだよ！という講義で自分の地域でも青年部を作りたいと思った。」と、ここでは書ききれないほどの意見・感想が出ました。

そのことも踏まえ、“なつわか。”には参加したことがない人たちからは、今年は「組合って固いイメージが強かった。ただ交流するだけでもいいんじゃないかと思う！フットサルやるだけでも仲良くなれるし！2日間あるなら1日ガッツリ交流して、もう1日は学習を！」という意見や「来るからにはつながりを作りたいって思ってくるんじゃないかなと思う。」「青年部ってたのしいよ！と声をかけていきたい！自分たちでやりたいことを発信して作っていく!!」など、今年の“なつわか”開催に向けた熱い想いがたくさんあふれてきました。

今回の話を元に、現地の青年組合員と一緒にどのような“なつわか。”にしていくなか練っていきたいと思っています。

普段着で平和をアピールする事の出来る青年部オリジナルTシャツについては、10周年という節目をTシャツ+記念タオルもセットで作ることを確認しました。青年部オリジナルTシャツをなぜ作成するのか？どんな思いが込められているのか？を今一度全国の仲間とも確認し合えるものを発信していきたいと思っています。



～被災地ボランティアの取り組みについて～

9月に、保育部会のメンバーと一緒に岩手県内のH保育園を訪れ、子どもたちと交流して来ました。

私たち岩手県社会福祉労働組合青年部は、東日本大震災以降毎年、この被災地ボランティアの取り組みを継続し、今回で3回目の訪問となりました。1回目は、炊き出しを中心に、2回目は、園庭の花壇用にお花を持って行き、3回目となる今回は、子どもたちとの交流を中心に、取り組んで来ました。

土曜日保育の日だったこともあり、子どもたちよりも大人の方が多かったですが、人形劇を中心に歌や踊り、ぴかりんのふれあいあそびを楽しんで来ました。小さいお友達には、手作りおもちゃを持って行き、大きいお友達には、ブンブンごまと紙飛行機をプレゼントしました。

最後は、かき氷を作って、みんなで一緒に食べました。子どもたちに少しでも元気を与えられたらと思っておりましたが、笑顔で「楽しかった！」や「また来てね！」という言葉をかけてもらい、逆に、子どもたちから元気をもらいました。

園長先生から、「子どもたちも保育士も、まだまだメンタル面でのケアが必要である」という話がありました。また、被災地の保育士の数が足りず、「県外から派遣してもらい、何とか保育出来ている」という現状も聞き、復興は少しずつ進んでいるものの、本当の意味での復興は、まだまだ先の事であると考えさせられました。

私たちの取り組みは、1年に1回の小さな取り組みですが、今後、ボランティアの輪が拡がり、大きな取り組みへと繋げていければと思います。今後は、青年部だけの取り組みではなく、今回の保育部会との取り組み、女性部との取り組みなど、活動を展開していきたいと思っています。

岩手福祉労 書記長 Sさん(前青年部長)



はじめて 会議参加しました！！



全国の集まりに出るのは、定期大会以外では初めてなのでどんな人達とであうのか楽しみでした。そして、滋賀の青年の集まりをこれからどのようにしていこうか迷っていたので、少しでも参考になるものを持ち帰ることが出来ればと参加しました。

いろいろな人の話を聞く中で、悩みは同じところにあるのだなと感じました。直接的な答えはありませんでしたが、みんなの話を聞き考えているうちに自分の考えがまとまったのでよかったです。微力ですが、全国青年部の力になればと思います。

滋賀支部 Yさん

今回初めて参加させて頂きました。正直、これまで青年部が具体的にどのような活動を行っているのか、分かっていませんでした。しかし、今回参加させて頂いた事で、具体的な活動内容を知ることが出来ました。

“まなわか。”“なつわか。”の開催で若い方(組合年数の浅い方)が積極的に組合活動へ参加するきっかけとなっているそうなので、より多くの方に参加して頂き、組合員拡大に繋げて行きたいと思いました。と、言っても私自身、まだ一度も参加しことがないのでまずは参加して、その感想を周りに広げていき、それが拡大に繋がって欲しいと思います。これから、宜しくお願い致します。

福岡地本 福岡支部 Aさん

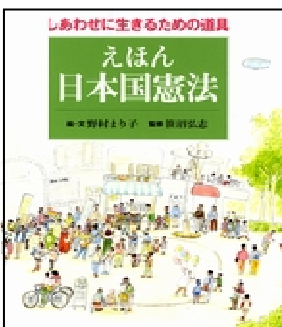
僕は今期群馬支部青年部の部長になりました。就職して二年目で保育も不慣れで組合の事なんかさらに、わからないなかなったので少しでも勉強ができればなと思い参加しています。

全国では忙しい合間をぬって、たくさん交流されているんだなと感じました。交流の仕方もあること知り、群馬でもたくさん交流できたらなと思いました。

また、青年部のTシャツの話と、「なつわか。」をどのように進めて行くのかという議題だけで意見が交わされていてビックリしました。僕も少しだけ意見を言わせて頂いたのですが、みんな真剣になって答えてくれとても嬉しかったです。

これからも代表者会議に出来る限り参加して、青年部の仕組みを勉強していきたいと思っています。

群馬支部 Yさん



ご紹介します！！

今回の代表者会議の学習で、使用させていただきました。

『しあわせに生きるための道具 えほん 日本国憲法』

作・絵：野村 まり子 出版社：明石書店

時間に限りがあるこの会議の中で、ここは！！（本当は全部ですよね！？）というところを読み聞かせ。みんなで考えるきっかけ作りに！本来の憲法の姿を知るために！！お勧めですよ♪

新しく福祉保育労青年部の担当中執になりました、宮城支部のKです。

動機は「今こそ青年の、若い力で福祉保育労を盛り立てて行きたい！」と切に願うからです。日々の仕事に追われ、疲れた表情の若者も多くいます。そんな中だからこそ、元気に、明るく過ごしていく力が、青年部にはあると思います。

私の地元「東北楽天ゴールデンイーグルス」が9年目にして日本一になりました。当初は100敗を超えそうなくらい負けまくった1年目から、ついに日本一になりました。

その要因は「ベテランと若手の融合」があると思います。若手が伸び伸びと動き、ベテランがそれに更なる力を共有し、背中を押す。様々な葛藤や、つまづきの中で必死に頑張り、そして日本一になりました。これからの福祉保育労も、より若手とベテランの融合の中で、益々力強く、そして大きく飛躍していけるように、微力ですが一緒に頑張っていけたらと思いますので、よろしくお願いします。

今期の事務局体制です！

よろしくお願いします！！

部長：石脇

副部長：山田

事務局員：岡野・高橋・北村

次回は、

1月19日(日)

中央委員会後

13:00頃～



青年部 連絡先

〒111-0051

東京都台東区蔵前4-6-8

サニープレイスビル5F・A 青年部

Tel：03-5687-2901

Fax：03-5687-2903

Mail：mail@fukuho.org

「てくてく」の感想、各地の青年部、
青年組合員のとりくみなどを、ぜひぜひ
お寄せください♪

ブログもみてね！

<http://fukuhowaka.seesaa.net/>

